

日時 平成25年8月22日（木）14:00～15:30

場所 きらっ都・奈良 3階 研修室（奈良市橋本町3-1）

出席者 大越ひろ会長、長尾慶子筆頭副会長・長野宏子副会長、飯田文子・石井克枝・和泉眞喜子・笠松千夏・北尾悟・河野一世・佐藤之紀・四宮陽子・高倉裕・成清ヨシエ・西堀すき江・山下満智子各理事、磯部由香・加藤みゆき・菅原悦子・津田淑江・吉岡慶子各支部長、今井悦子・真部真里子両監事、委任状出席は香西みどり副会長、大谷貴美子・杉山智美各理事、高村仁知支部長（理事24名、監事2名、合計26名）。井口幸子・小林知子・本多宜世各事務局員

本日の理事会は定款第33条（理事25名中24名出席）の規定を満たし成立。

#### 1. 会長挨拶

大越ひろ会長より挨拶があった。

#### 2. 議長選出

議事録作成人 西堀すき江庶務担当理事

議事録署名人 会長および長尾慶子副会長、今井悦子監事

#### 3. 前回議事録確認（資料1）

平成25年度第1回議事録（資料1）に記載されている「(6) その他 の 1) 平成26年度大会について」に記載されている 同副会長 を 同副委員長 とする修正が承認された。

#### 4. 議事および報告

##### 1) 平成25年度事業報告会・学会賞授与式について（資料2）

大越ひろ会長より資料2についての説明があり、各予定時間は20分とする。

##### ① 平成25年度事業報告会の件

開会の辞（長尾副会長）、会長挨拶（大越会長）、会場校挨拶（奈良女子大学 今岡春樹学長）、報告1) 一般社団法人平成24年度事業報告（香西副会長）支部ごとに活動が活発に行われた。監事により事業および会計について監査を受け、適正であると認められたことの報告があった。報告2) 一般社団法人平成25年度事業計画（香西副会長）・報告3) 一般社団法人平成25年度収支予算（四宮理事）、次期開催地支部長挨拶（加藤中国・四国支部長）、閉会の辞（長尾副会長）が行うことになった。

##### ② 学会授与式の件

開会の辞（長野副会長）、学会賞選考経過報告（香西選考委員長）、お祝いの言葉（大越ひろ会長）、受賞者挨拶（畑江敬子氏）、閉会の辞（長野副会長）が行うことになった。

【学会賞授与】は、学会賞（長尾慶子氏）、奨励賞（赤石記子氏）、功労賞（石村哲代氏・大羽和子氏・畑江敬子氏・丸山悦子氏）である。

##### 2) 平成26・27年度役員選挙について

- ・大越ひろ会長から、8月中旬に選挙管理委員会を立ち上げるとの報告があった。
- ・委員長は的場先生、副委員長は和田先生、江原先生、委員は的場先生が選出する。事務局からは小林氏・本多氏の2名が担当する旨の報告があった。
- ・前回の選挙で、各支部の代議員及び理事候補者が本部会長、副会長、監事に選出された場合、補欠が必要となった。各支部長は、その点の対応を考慮していただきたいとの依頼があった。
- ・理事の任期は2期までで、4年を越えてはならないこと、監事の任期は1期のみであることが確認された。

##### 3) 常設委員会報告

##### ① 情報管理委員会（資料4）

- ・石井克枝理事から、電子ジャーナル公開が平成25年8月20日から行われ、46巻3号（6月発行）公開された旨の報告があった。
- ・JSTの電子投稿システムの採択がすぐには難しいことから、平成26年4月に向けて、学会として電子システム構築費に約60万円の予算計上し、編集委員会で準備に入りたいとの提案があり、承認された。
- ・平成25年度大会の研究発表演題登録システム（PASREG）の使用の件、研究発表要旨のJ-STAGE

への公開の件、メール・ニュース発行、会員管理システム、東海・北陸支部のHP開設について報告があった。

②編集委員会（資料3）

- ・長尾慶子副会長より、平成26年3月からの電子投稿導入に関する進捗状況の報告があった。
- ・電子投稿システム移行に伴う査読者リスト（100名程度）作成への協力依頼があった。
- ・電子投稿に関わるJ-STAGE採択の有無による各予算、投稿依頼、発送会社変更について報告があった。

4) 委員会報告

①刊行委員会

- ・大越会長より、今後の刊行について説明があった。

② 規定委員会

- ・大越ひろ会長からの提案で、本理事会中に、規程委員会より提出された一般社団法人日本調理科学会規程等集（修正済）を回覧し、全員が閲覧後承認された。平成25年8月22日施行となった。

5) 研究委員会報告

①災害時のメニュー開発に関する研究委員会（資料5）

- ・石井克枝理事より、今年度の活動、根菜類を利用したメニュー開発について報告があった。
- ・今回の大会開催時における炊き出しデモ調理について説明があった。

③ 熱調理研究委員会（資料6）

- ・渋川祥子理事より、平成24年度の共同研究、勉強会の活動について報告があった。
- ・平成25・26年度の活動計画の説明があり、活動に対しての5万円の援助金の依頼があり、理事会として承認された。

6) 特別研究の報告

- ・長野副会長より、特別研究『次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理』に対する農文協のサポートについての報告があった。
- ・今年度中に終了しないため、現在のような理事会の中の組織ではなく、現理事会の企画担当理事を中心に新たな組織を作り、平成26年度～30年度までの継続と、その間の経費を申し送り事項として毎年予算化していただきたい、との提案を受け、承認された。

7) その他

(1) 平成25年度大会について

高村仁知理事が欠席のため、真部真里子監事より、今回の大会の口頭発表は全てOHCとしたこと、懇親会は当日参加も可能であるとの説明があった。

(2) 平成26年度大会について（資料7）

・加藤みゆき支部長より、平成26年8月29日（金）30日（土）、県立広島大学で行うとの報告があった。

・大会会長は佐藤之紀理事、大会実行委員長は岡本洋子先生、同副委員長は杉山寿美先生が当たる旨の報告があった。

(3) 平成27年度大会について

津田淑江支部長より、平成27年度大会を関東支部が担当する旨の報告があった。

(4) その他

①7月までの新規学会員の入会について、電子理事会で承認された旨の報告があった。

②選挙に関して、支部長・副支部長が本部の会長・副会長になった場合でも、代議員の中から理事の補欠は出せない件について質問があり、大越ひろ会長より、差し替えができない旨の説明があった。代議員は平成24年1月1日～25年12月31日である。

③一般社団法人として当学会設立時（平成23年10月3日）からの理事は平成26年3月で2期の任期が切れる旨の説明があった。

④この会議で、平成24年度の決算、平成25年度の予算の承認がない、との質問に、代議員総会で承認が行われるため、理事会は報告のみである旨の報告があった。

以上

署名人 議長 大越 ひろ 印

理事 長尾 慶子 印

監事 今井 悦子 印